FUIJapan 株式会社エフユーアイジャパン

低価格で手軽に食品の Bq/kg 表示が可能

株式会社 エフユーアイジャパン

食品測定の為の放射線測定器 BQ020 発売開始

弊社は(株式会社エフユーアイジャパン 東京都港区 代表取締役 福田 紀章)は、食品向けの放射線測定を行う機器を開発、製造、販売する目的で放射線測定の専門家の協力を得て、平成24年2月15日に設立されました。

この度、第一弾の製品として、家庭でも容易に食品の簡易放射線測定が出来るBQ020を開発し、販売を開始することとなりました。

本製品開発の背景と致しまして、現状、食品に含まれるセシウムのベクレル値を測れる 測定器はゲルマニウム半導体を使ったもので 1,000 万円以上、シンチレーションを使った ものでも 100 万円以上と非常に高価であり、家庭、食品小売店、飲食店等で手軽にスクリ ーニングする機器が皆無であった為、何とか低価格で一般の方でも測定出来る環境を作り たいという思いで開発致しました。

元外資系大手測定器会社代表取締役、日本原子力研究所(現日本原子力研究開発機構) OB 等の一流の専門家アドバイスを受け、インテリアデザインの株式会社マカンボ建築設計事務所(東京都港区)と共同で製品を開発し、4 月 25 日より販売を開始することと致しました。

価格は、検出器に大型の 20cm G M (ガイガーミュラー)管を 2 本使用することにより、従来のベクレルモニターより $1/3 \sim 1/50$ の 303,450 円 (販売予定価格)で販売することが可能となりました。

又、20mm の鉛で空間線量を遮蔽している為、39kg と重量はかなり重たくなりますが、移動が容易なようにキャスターを付けており、飲食店舗等に置いても違和感のないようにオシャレなデザインとなっています。

BQ020 主な特徴

BQ020は食品、水の放射線測定に特化した、低価格で使いやすい放射線測定器です。

- ・Bq/kg 表示 + 誤差表示 ()
- ・鉛遮蔽 20mm の遮蔽 BOX 付
- ・検出器は高感度 20cmGM 管 2 本使用
- ・検出器の感度を最大限に生かすオリジナルマリネリ容器 $(1,000 \text{m} \ell)$ を使用
- ・使いやすい家庭用保存容器も使用可能 (弊社指定商品限定 1,000ml 700mℓ 350mℓ 160ml)
- ・測定時間 1~9999分(標準30分)
- ・検出限界 4.5Bq/kg(バックグラウンド、測定時間、サンプル重量等により変化します)
- ・半減期を考慮した CS-137,CS-134 のベクレル推定値を日数経過毎に表示可能
- ・安価で安全な塩化カリウム線源(K-40)により簡易校正可能
- ・食品に含まれる K-40 を食品分析表から入力して差し引くことにより、セシウムのベクレル値を推定可能
- ・証明書付ゲルマニウム検出器の分析結果を元に同一検体により、補正係数を算出
- ・使いやすいシンプルな操作ボタン
- ・コールセンターによる 24h の電話サポート







表示操作部 90×140×29mm

遮蔽BOX部 389×258×186mm (タイヤ部55 mmハンドル部35 mm含まず)

重量 表示操作部 269g 遮蔽 BOX 部 約 39kg

電源 単 3×2本 20 日以上連続使用可能

企画 設計 製造 販売 株式会社エフユーアイジャパン

BOX 部デザイン製造 株式会社マカンボ建築設計事務所

販売予定価格 303,450円【税込】

この件に関するお問い合わせ先

株式会社エフユーアイジャパン 福田まで

(http://www.fuijapan.jp)

E-MAIL <u>info@fuijapan.jp</u>

電話 03-3796-9110

東京都港区西麻布一丁目 11番8号 森ビル